

広報

ほ  
くりゅう

2023

4

No.692

町議会議員が決定しました…2P

令和5年度行政執行方針…4～10P

令和5年度教育行政執行方針…11～13P

令和5年度予算…14～22P

北竜町職員人事機構…28～29P

今月の  
表紙

3月4日、地域おこし協力隊員発案の「スカイランタン」×北海道情報大学「プロジェクションマッピング」×「北竜太鼓」のコラボイベントが北竜町農村改善環境センター体育館にて開催されました。

総勢170名が参加し、メッセージやイラストなどを思い思いに描いたランタンを制作。館内が暗転すると宙に舞うランタンの灯りと映像・音楽の相まった幻想的な光景に、大きな歓声が沸き起こりました。



## 北竜町議会議員選挙

# 町議会議員 7名決定

平成5年2月22日告示、2月28日執行の、任期満了に伴います北竜町議会議員選挙の立候補届が告示日の2月22日に行われました。

その結果、定数8名のところ7名から届け出があり、定数を超えないことから、公職選挙法第100条第4項の規定により下記の方々の無投票当選となり、2月28日の選挙会において決定いたしました。

### 町議会議員当選者の紹介

(敬称略・届出順)



① 中村 尚一  
65歳 無 2



② 木村 和雄  
82歳 無 1



③ 寺垣 信晃  
58歳 無 1



④ 佐々木 康宏  
66歳 無 9



⑤ 佐藤 稔  
67歳 無 1



⑥ 尾崎 圭子  
66歳 無 2



⑦ 松永 毅  
80歳 無 9

届出順(丸数字) 氏名 年齢(令和5年2月28日現在) 党派別 当選回数

# 『北竜町公共施設再配置計画』に関する 住民説明会を開催しました

令和5年2月8日（水）・2月10日（金）に「北竜町公共施設再配置計画」に関する住民説明会を開催し、合計38名の住民の方々に参加いただきました。説明会では、目指すべき施設のあり方や方針、再配置計画の概要、事業スケジュールなどの説明の後、貴重なご意見やご質問をいただきました。

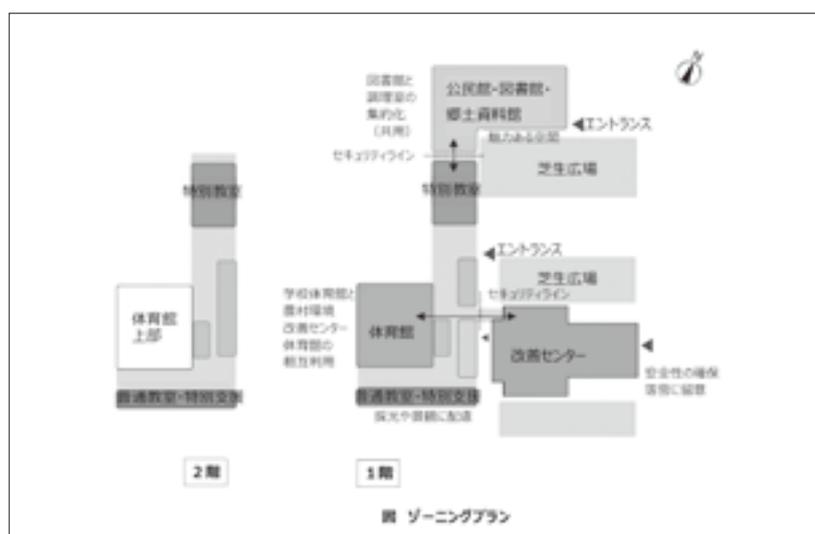
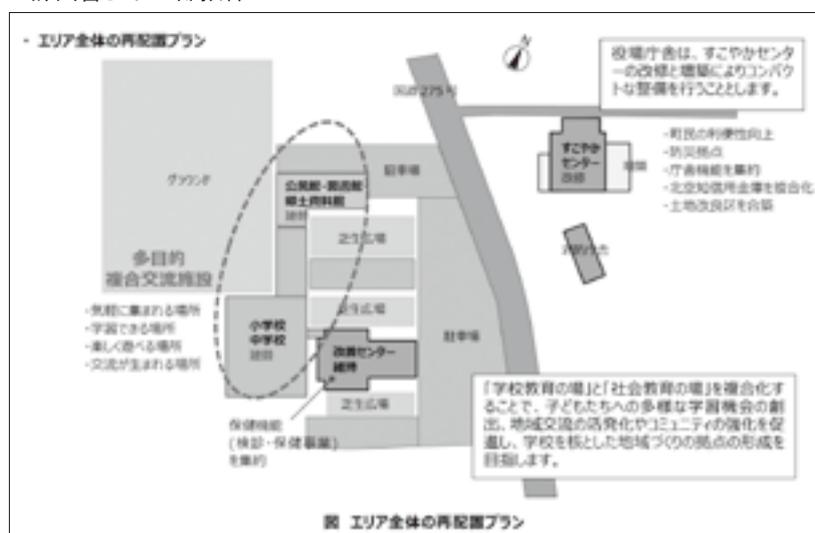
## 1. 開催日時・場所

日時	場所	参加者数
2月8日（水）18時30分から20時10分	碧水生きがいセンター	11名
2月10日（金）18時30分から20時15分	公民館	27名

## 2. 主な説明内容

- ① 計画の背景と目的について
- ② 目指すべき施設のあり方や方針について
- ③ 対象施設の現状について
- ④ 各施設の整備方針と想定規模（面積）について
- ⑤ 再配置計画について（エリア全体の再配置プラン・ゾーニングプランなど）
- ⑥ 事業計画について（スケジュール・概算事業費など）
- ⑦ 住民検討委員会の開催結果について

### ■計画書より一部抜粋



## 3. 問い合わせ先

【役場総務課財政係 TEL：34-2111】

※住民説明会での主な意見・質問と回答や、2月に行ったパブリックコメントでの意見（8件）・回答、これらの意見を踏まえ策定した計画書につきましては、北竜町ホームページ（<http://www.town.hokuryu.hokkaido.jp/content/townplan14.php>）において公表しておりますので、併せてお知らせいたします。

# 町民が活力にあふれ、 健やかに生活することを目指して



## ◎はじめに

令和5年北竜町議会第1回定例会の開会にあたり、町行政の執行方針を申し上げますとともに、令和5年度一般会計並びに7特別会計予算案を提案し、議会のご審議をお願いする次第であります。私は町民各位、各団体の皆

様のご支援を頂き、町政の重責を担い、町長として3期目の最終年を迎えることとなりました。

この間、多くの問題に直面して参りましたが、町民各位・町議会並びに各団体のご理解とご協力を頂き、着実に町政を推進できましたことに心よ

り、感謝とお礼を申し上げます。次第であります。

私の信条であります「スピード・行動力・トップセールス」を基本に町民皆様との対話を重視しながら、「明るく住みよい町づくり」のため、より一層の努力を惜しまない決意でありますので、ご理解

ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、日本経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いておりません。一方、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、日本経済を取り巻く環境には厳しさが増しております。

国では、引き続き、「経済財政運営と改革の基本方針2022」等における2025年度のプライマリーバランスの黒字化目標等の達成に向けて、歳入・歳入両面の改革を着実に推進することとしており、令和5年度予算においては、新たに策定された国家安全保障戦略等の下での防衛力の抜本的な強化や

その裏付けとなる財源の確保、本年4月に新たに設置されるこども家庭庁を司令塔とした、こども・子育て支援の強化、GX（経済・社会、産業構造をクリーンエネルギー中心に移行）の実現に向けた

仕組みの創設、地方公共団体のデジタル化や地方創生に資する取組への支援、新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰対策、食料安全保障の強化に向けた対策を講じるほか、農林水産物の輸出拡大、森林資源の適正な管理による林業の持続的成長を推進するなど、現下の重要課題に正面から向き合い、一定の道筋を付けることとしております。

本町にあっては、行政のスリム化、効率化を一層徹底し、歳入全般にわたる見

直しを行い、基幹産業である農業の振興、保健・福祉・医療の充実、文化スポーツの振興等町民参加の町づくりを積極的に展開して参りたいと考えております。

本年の予算編成にあたりましては、北竜町総合計画（平成31年度からの10ヶ年計画）の基本計画、中期財政計画に沿い、事業の優先度、必要性、妥当性について厳しい選択を行い、限られた財源の重点的・効率的な配分を基本に、予算編成を行ったところであります。

### ◎令和5年度各会計予算について

令和5年度の各会計予算につきましては、健全財政を維持し、現状の財政運営を継続するための財源確保に努めながら予算の編成を行ったところであります。

歳入につきましては、普通交付税を1,552,000千円、対前年度比4.8%増で計上し、臨時財政対策債については59.2%減の8,200千円を計上しました。

また、各種事業の実施により、ふるさと応援基金から295,000千円、財源補填として財政調整基金から43,000千円の繰入れを行うこととしております。

一方歳出にあつては、電気自動車普及促進事業として4,264千円、すこやかセンター太陽光発電設備整備事業に49,896千円、農業担い手育成支援事業に4,781千円を計上、ソフト事業として、北竜温泉優待事業の拡充、学校施設等再編・整備推進事業の実施、昨年度からの継続となります地方創生推進事業、特別養護老人ホーム経営改善推進事業を行うこととしております。

その結果、一般会計外7特別会計の総額では、5,342,464千円で3.8%減となったところであります。

### ◎防災・消防対策について

地域の防災力を向上していく上で、自助・共助・公助の取組が大切であり、そのため

地域住民が核となった、自主防災組織の設置に向け、防災教育・情報提供を推進いたします。

また、平成30年に策定致しました地域防災計画は、防水法の一部改正に伴い、洪水想定区域の指定に係る対象河川の拡大に対応した全面改定を行い、併せて、ハザードマップの改正を行います。また、令和6年度に防災備蓄倉庫を建設すべく実施設計を行っております。併せて、防災備蓄品等の購入も計画的に取り組んでまいります。

消防体制については、1市4町による深川地区消防組合の連携強化と効率的な運営に努めて参ります。

本年は、防火水槽2基、碧水詰所サイレン塔の更新を行い防災力の強化により、災害対応に努めて参りますとともに、若手団員の大型免許取得助成事業についても継続し、

地域の安心と安全を守る団員の育成・確保に取り組んで参ります。



### ◎防犯・交通安全対策について

依然として、毎日のように特殊詐欺被害が報道されている中、「詐欺被害防止機器購入助成事業」を継続して実施するとともに、町内に設置されている防犯カメラの適正な管理を通して、より安全・安心な生活を推進して参ります。

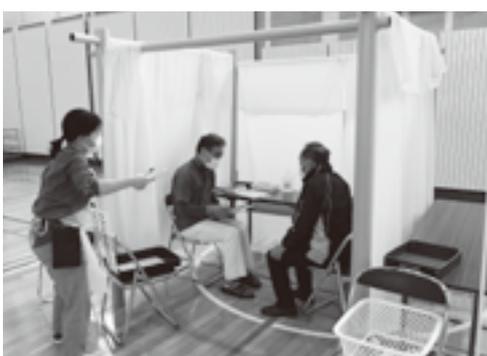
交通安全対策については、昨年死亡交通事故が立て続けに発生致しましたが、悲惨な事故防止に向け、引き続き、関係機関、組織及び町民総ぐるみによる交通安全運動を推進します。

また、「北竜町高齢者運転免

許証自主返納サポート事業」につきましても、更なる利用促進に向け、送迎体制を整え、普及啓発に努めて参ります。

### ◎新型コロナウイルス感染症対策について

今なお感染の収束が見えない新型コロナウイルス感染症ですが、最新の動向に注視しながら引き続き感染拡大防止の取り組みを最大限行います。また、ワクチン接種等についても国の動静を踏まえ迅速な対応に努めます。正確な情報を町民に周知し、新型コロナウイルスに対する正しい知識の普及に努めます。



◎北竜町総合計画の後期計画の策定について

平成30年に策定いたしました北竜町総合計画「あかるい農法ひまわりの北竜町」は、令和6年からの後期基本計画に向けて、前期基本計画の検証評価を行い、社会経済情勢の変化に対応した計画改善に向けて取り組んで参ります。

◎地方創生推進事業について

昨年度に引き続き、「未来に咲きほこる「北竜ひまわり商社」（仮称）構築プロジェクト」事業として、「農業等の担い手確保」、「新たな産業創出」、「就労・活躍の場の確保」、「稼げる観光への転換」、「若者の流出抑制」、「デジタル社会の形成×高齢化社会への対応」、「事業推進体制の構築」、「来訪者の消費拡大」、「既存資源の強化」、「誘客の拡大」の推進を図ります。

◎地域脱炭素化推進事業について

国の2050年までの脱炭素社会を見据えた二酸化炭素

排出ゼロの方針に基づき、本町におきましても昨年ゼロカーボンシティ宣言を行いました。再生可能エネルギーの導入目標を示し、地球温暖化対策実行計画を策定致します。また本年度、すこやかセンター屋上に太陽光パネルを設置、公用車を電気自動車に買換え、率先して二酸化炭素排出削減に取り組んで参ります。

◎自治体DX推進事業について

国のデジタル社会形成基本法に基づき、本町におきましても引き続き、自治体DXの推進及びマイナンバーカードの普及促進、行政手続きの簡素化などに取り組んで参ります。

◎地域公共交通の整備について

地域公共交通として、乗り合いタクシー及び住民混乗方式によるスクールバスの運行を行い、町民の移動手段の確保に取り組んで参ります。

また、滝川市への交通アクセスの確保のために、町営の路線バス運行を引き続き行っ

てまいります。

令和6年3月に廃線が予定されている空知中央バスが運行をしております「深川北竜線」の代替交通の検討を行います。



◎移住定住対策について

昨年度建設しました定住促進住宅の活用促進を図り、新規就農者、農業体験者、お試し移住の受入れを積極的に行つて参ります。

また、各種定住促進施策も引き続き実施し、都市部での移住イベントへ積極的に参加し、本町の魅力発信に取り組んで参ります。

空き家、空き地情報につ

いても収集に努め、移住定住者向けに有効活用を図つて参ります。

加えて地域おこし協力隊員の更なる募集を行い、様々なアイデアを頂き地域活性化に努めて参ります。



◎ふるさと納税について

全国から寄せられておりますふるさと納税は、本年度、観光産業、教育子育て、医療福祉の各分野、61事業に使用させていただきます予定としております。

返礼品につきましても、納税サイトの追加、「ひまわりライス定期便」の開始や浜頓別町とのコラボ商品を追加す

るなど、より多くのご寄附が寄せられるように取り組んで参ります。

また、多くの寄付者情報を活用し、メールマガジンにより特産品やイベント・移住定住の情報発信を行い、関係人口の増加に取り組むと共に、ふるさと納税のリピーターの確保に努めて参ります。



◎株式会社北竜振興公社について

サンフラワーパーク北竜温泉並びに農畜産物直売所のみりっち北竜の指定管理業務及び商業活性化施設ココワの管理運営に加え、今年度よりスクールバス運行の受託を行

い、町の農業・商業の振興、観光振興、町民の健康増進、更には雇用の場として町の地域振興に大きな役割を果たしています。

コロナ禍の影響により依然として厳しい経営状況にはありますが、商品開発、営業の強化、サービスの質的改善、経費節減策を進め、利潤・利益追求の職員教育に取り組んで参ります。

本年度も町並びに公社従業員一丸となつて努力して参りますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

### ◎戸籍・年金・マイナンバー事務について

戸籍・年金事務につきましては、個人情報に係わる事務でありますので、プライバシーの保護に留意し、法務局や年金機構、内閣府とも連携し、国の動静を注視しながら相談業務に努めて参ります。

マイナンバーカードの普及拡大につきましては、引き続きカード所有者への商品券の配付や、職員が町内に出向いで出張申請を行うなど、町独

自の事業を実施し、普及推進に努めて参ります。



### ◎高齢者支援対策について

高齢化の進行により、一人暮らしの高齢者の方が増加しています。いつまでも健康で安心して生活できるように社会福祉協議会に委託して参ります。在宅福祉事業を継続して実施して参ります。

また、福祉除雪サービス等制度の周知を行い、広く利用いただけるよう取り組んで参ります。

更に、地域の皆様の協力を頂いて運営しております和地区、碧水地区の「地域支え合

いセンター」につきましても、更なるご利用を頂けるよう取り組んで参ります。

### ◎障がい者支援対策について

「障がい者総合支援法」に基づき、身体・精神・知的それぞれの障がい者手帳を保有されている方が、よりよい生活を送ることができるよう、引き続き医療機関等関係機関と連携し、必要に応じた自立支援給付及び自立支援医療のサービス提供に努めて参ります。

また、令和5年度から新たに設置される、成年後見制度の利用促進の中核機関となる北空知成年後見相談センターの運営について、北空知1市4町で取り組んで参ります。

### ◎子育て支援対策について

「子ども・子育て支援計画」の取り組みとして、通年入所児童の基本保育料の全額減免や、高校生までの子どもの医療費の無償化について、引き続き実施して参ります。

また、令和4年度に創設さ

れた「出産・子育て応援交付金」により妊娠時から出産、子育てに対する支援を実施するとともに、従来実施して参ります。養育支援等、各種子育て支援制度の実施を通して、少子化対策の推進に努めます。

町立診療所においては、適正な診療施設の管理運営に努めて参ります。また、旭川市とその近郊の病院から、医療情報のやりとりが出来る「たいせつ安心医療ネット」の活用を、引き続き進めて参ります。町立歯科診療所においても、引き続き運営費用の助成を通して支援を実施し、医療機会の確保に努めます。



### ◎医療対策について

本町の医療機関である町立診療所及び町立歯科診療所について、地域に密着した第1次保健医療機関として、町民の健康を守る地域医療の充実

### ◎国民健康保険事業について

保険者が北海道に移行されましたが、国民健康保険事業は、町民の健康と生活を支える大切な制度であります。制

度の周知を図り、医療費通知の実施、ジェネリック医薬品の利用促進等、医療費の抑制に努め安定的な運営に取り組んで参ります。

### ◎介護保険事業について

本年は「第8期北竜町介護保険事業計画」の最終年となりますが、高齢化の進行に伴い、要介護認定を受けて介護サービスを利用される方が増加しており、介護保険特別会計も逼迫している状況であります。

そのような中でも、住み慣れた地域で安心して暮らすことが出来るよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアの推進に努めます。

また、制度改正等に対応しながら、「第9期北竜町介護保険事業計画」の策定に取り組みで参ります。

### ◎介護予防対策について

高齢になっても元気に暮らすことができるように「まるごと元気アッププログラム体操教室」「コスモスクラブ」をはじめとする介護予防・日

常生活支援総合事業並びに、保健介護一体的事業に取り組んで参ります。

また、高齢者の方々の交流の場として商業活性化施設コワ並びに碧水地域支え合いセンターで開催される「たんぽぽクラブ」の周知に努め、閉じこもり予防や介護予防に努めて参ります。

### ◎健康づくり対策について

各種検診に対する助成や健康教育を行い、検診受診率の向上と生活習慣病等の早期発見並びに健康増進に努めます。

さらに、子育て世代包括支援センター事業として、子どもに係わる関係者が連携し、妊娠期から切れ目のない支援を行い、子育ての不安を抱える親子の育児能力の向上や虐待予防の支援を進めて参ります。

### ◎特別養護老人ホーム北竜町永楽園の運営について

新型コロナウイルス感染症を取り巻く状況の中、特養入所、短期入所、地域密着型通

所介護の各サービスにおいて、感染症予防・拡大予防のため、サービス内容を縮小してきましたが、今後は、経営改善の観点からも、対策を講じながらサービスを従来の形に戻していく方向であります。

昨年に引き続き経営改善に努めるとともに、将来的な運営方針について具体的に検討を行うて参ります。さらに、職員の資質向上、意識改善を積極的に実施して参ります。

また、開設より使用しておりました特治装置及び入居者ベッドは、耐用年数の大幅な超過により不具合が生じており、更新を計画しており、今後も継続して安心安全なサービス提供に努めて参ります。



### ◎農業の振興について

本町の農業を取り巻く環境は依然として高齢化や担い手不足の問題も相まって、大変厳しい状況下にあります。

本年においても引き続き、国の制度を積極的に活用するとともに、町独自の施策も併せ、基幹産業である農業を支援し、農業振興を推進して参ります。

北竜町の特産品であるスイカ・メロン、黒千石大豆、ひまわり油については、引き続きハウス資材や作付奨励の助成を行い、生産拡大を推進して参ります。

あわせて、「地域特産品開発支援事業」を実施し、町内産の原材料を使用した試作品の開発や、市場調査等、新たな地域の特産品づくりにチャレンジする団体や個人を支援して参ります。

また、町内産農産物の販路拡大については、国内外に向けた更なる販路拡大を積極的

に取り組んで参ります。農業者が主体の農業・農村の多面的機能を維持・発揮する取り組みや中山間地域農

業、環境保全型農業の取り組みを支援してまいります。



### ◎農畜産物直売所「みりっち北竜」について

オープン12年目を迎える「みりっち北竜」は、売り上げも順調に推移しております。生産者が心を込めて作った新鮮な特産品や加工品を町内外のお客様に提供することにより、安心・安全で美味しい「北竜ブランド」の構築を図って参ります。

また、運営体制について生産者協議会の積極的な関与について協議を進めて参ります

◎農産物加工実習センター「パルム」について

多くの加工グループに利用頂いておりますが、年月の経過とともに、施設の老朽化や各備品についても耐用年数を超えてきております。

衛生上の問題もありますので、機器のメンテナンスや計画的な更新計画を策定し、地域活性化に一翼を担うよう施設の充実に努めて参ります。

◎農業基盤整備について

農業生産基盤の整備については、道営農地整備事業の推進により、生産条件の改善と担い手への農地の集積を図るほか、関連する農道、排水路などの適切な維持管理や整備に努めるとともに、農業水利施設の改修および保全事業により農業経営基盤の強化に取り組んでまいります。

また、スマート農業については、関係機関とともに農業基盤整備事業への取組について検討して参ります。

◎農地流動化対策について

農地の有効利用や農業経営の効率化を図るため、担い手への農地の集積・集約化に努めます。

北海道農業公社等の関係機関と連携し、農地保有合理化事業や機構集積協力金、農地中間管理機構などの制度も活用し農地利用の再編を進めて参ります。

◎ひまわりバンク育成基金について

「ひまわりバンク基金」については、本町の担い手育成事業へ重要な施策として位置づけ、町と農業者で事業費を負担し実施していることから、本町農業の健全な発展に資する取組となるよう、ひまわりバンク幹事会や運用委員会と協議して参ります。

◎担い手対策について

研修メニューの作成やサポート体制づくり、更に「新農業人フェア」をはじめとする各種イベントへの参加による担い手確保の取り組み等を一

体的に行うため、集落支援員制度を活用して参ります。

指導農業士や農業士、北海道農業公社等関係機関と連携を図りながら、若者や女性など多様な人材が就業出来るように定着に向けた支援をおこなう体制の構築を進めて参ります。

併せて、農業後継者対策として結婚相談員とも連携しながら、出会いや交流の場づくりも進めて参ります。

また、花卉、果菜類を中心とした研修農場を設置し、農業研修生の受入体制の充実に努めます。



◎林業の振興について

森林は、木材の供給はもちろん、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全等多面的な役割を果たしております。

森林の整備につきましては、北空知森林組合との連携により、各補助金を活用しながら進め、民有林の活性化に努めて参ります。

また、主な町有林である森林農地整備センター水源林整備事務所との契約地については、除伐など保育に係る事業を計画的に推進して参ります。

森林環境譲与税につきましては、間伐等による適切な森林整備や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等、森林整備の促進につながるよう事業を検討、実施して参ります。

◎鳥獣被害防止対策について

近年、熊の目撃が相次いであります。幸いにして人的被害はありませんが、警察など関係機関と連携を図り、防災無線や看板等で周知し、被害防止にむけて取り組ん

で参ります。

また、鹿進入防止電牧柵の維持管理については、適時、適切に電線の上げ下ろしができるよう、また、路線の見直し等関係機関と協議しながら確実に進めて参ります。

鹿やアライグマ対策については、今後も関係団体と連携しながら、一層の駆除体制の強化に努めます。



◎商工業の振興について

商業活性化基本条例に基づく各種支援を商工会等の関係機関と連携し、積極的に活用頂き、商工業の活性化と従業員雇用を促進し、商業活性化施設ココワを活用した地元商

店の消費拡大対策を実施して参ります。

更に「行政ポイント」制度を商工会の協力を得ながら実施し、町が行う事業への更なる参加の拡大と合わせて、町内商店の利用拡大を目指して参ります。



### ◎観光の振興について

新型コロナウイルス感染症の拡大により、これまで観光事業は大きな打撃を受けて参りましたが、ワクチン予防接種や各種防疫活動により経済活動は回復の兆しをみせ、昨年、北竜町の顔である「ひまわりの里」には、28万人もの観光客が来訪されました。

さらなる観光振興と多くのみなさまに愛される観光地として、体制整備、観光PRに努めるとともに、昨年、問題となりました渋滞対策として、迂回路看板設置と渋滞予測情報発信を実施して参ります。



### ◎建設事業について

建設事業は、地域住民の安全・安心と生活環境の充実並びに地域の活性化が図られるよう推進して参ります。

道路・河川及び上下水道等の社会インフラの整備つきましては、緊急性・必要性・町財政状況を勘案し、地元要望等を考慮しつつ計画的に取り組んで参ります。また、公営

住宅につきましても年次計画に基づいて効率的に進めて参ります。

### ◎道路・橋梁・河川について

道路につきましては減災・防災のための緊急対策事業を活用し和中央団地線側溝整備工事及び西川新線舗装修繕工事を実施し、橋梁は長寿化修繕計画に基づき本年度はみるか橋架替工事を実施致します。

河川につきましては、継続的に実施しております3河川の護岸整備工事及び2河川の浚渫工事を行うこととされています。

### ◎排水機場について

排水機場の維持管理につきましては例年、定期点検、補修等により適切に管理してきたところですが、碧水排水機場は老朽化に伴う劣化、破損等が著しく、機能保全対策のため令和9年度迄の5年間の施設長寿命化計画を策定し、本年度は実施設計を行うこととしていきます。

### ◎公営住宅について

公営住宅につきましては、長寿命化計画に基づき昨年度は桜岡団地C棟1棟4戸を建設し、本年度は令和4年度繰越事業で桜岡団地公営住宅D棟木造平屋建1棟4戸を建設致します。

尚、築40年を経過した桜岡団地の平屋住宅については解体することとしております。

住宅維持管理につきましては、継続事業であります板谷団地の屋上防水及び内部設備改修工事を実施して参ります。

### ◎農業集落排水事業及び個別排水処理事業について

農業集落排水事業及び個別排水処理事業につきましては、本年度より公営企業会計として運用することとなり、経営状況を的確に把握しより良い住民サービスの向上、各処理施設の適切な維持管理に努めて参ります。

また、集合処理のできない地域におきましては、公共用水域の水質浄化のため今後も

合併処理浄化槽の設置を推進し生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ります。

### ◎簡易水道事業について

簡易水道は、町民の日常生活に欠かすことのできない重要なライフラインであり、将来にわたって安心な水の安定供給に努めて参ります。

継続事業であります老朽化した配水管及び給水管の布設替えにつきまして、本年度は和地区及び国道横断管、道道横断管の更新を行います。

また、水道管漏水調査についても継続実施し、施設の機能保持と維持管理並びに経費節減に努め、効率的な事業運営を図って参ります。

# すべては子どもたちのために すべては町民のために



つて羽ばたくことができるように、学校教育環境の充実に努め、地域とともにある学校づくりを推進して参ります。

以下、具体的な推進方策を学校教育と社会教育・社会体育分野に分け重点方針を申し上げます。

## ◎学校教育分野について

9年間の義務教育において、子どもたちが学ぶことの意味や喜びを実感できる環境を整え、一人ひとりの資質・能力を確実に育成していきけるよう、学びをしっかりと支え、誰一人取り残すことのない教育の実現を目指します。

そのため、特に重視したいことを6点申し上げます。

### ①小中の連携と確かな学力の定着

小学校から中学校までの9年間を一つの学びと捉え、児童生徒の交流や教職員の交流などを推進し、「いじめ根絶

くことを重点事項に位置づけ教育執行方針を申し上げます。学校教育につきましても、子どもたちが新しい時代を生き抜くために必要な資質や能力を育むとともに、「ひまわりの町北竜」への愛着と誇りを持ち、それぞれの夢や目標の実現に向けて、未来に向か

令和5年北竜町議会第1回定例会にあたり、教育委員会が所管いたします行政の執行につきまして、その主要な方針について申し上げます。

早く感染症を意識することなく過ごせるように、引き続き学校関係者のもとより、保護者や町民の皆さんのご理解、ご協力をいただきながら、児童生徒の学びや、町民の皆さんが生涯にわたって自ら学習し、自己能力を高め、活力ある地域社会をつくり出してい

ようやく、新型コロナウイルス感染症対策が緩和され、以前の日常生活に戻りつつある中にありますが、一日でも



集会」や「世界のひまわり」などの行事も連携し、「中1ギャップ」をなくすよう努めて参ります。

また、学力向上対策につきましては、全国学力・学習状況調査などの結果分析による指導の重点化はもとより、中学校の各学期定期テスト期間を小学校でも家庭学習に力を入れる期間とし、学習習慣の定着などを図って参ります。

特に、英語教育につきましては、英語指導助手を引き続き配置するとともに、小学校への英語教員の配置や英語の公設学習塾も引き続き開設いたします。

更に漢検・英検の受験助成や、英検で優秀な成績を取った生徒には語学留学助成事業も継続します。

学習活動をサポートする学習支援員や特別支援教育支援員の配置も継続し、併せて複式学級の担任の負担の軽減や、学習内容を充実させるために、町費により、今年真竜小学校を定年退職される教員を雇用いたします。

## ② 教職員の働く環境と子どもたちの教育環境の整備

教職員が子どもたちと向き合う時間の確保に向け、「学校における働き方改革を推進するためのアクションプラン」や令和5年度より「改革推進」される休日の部活動の地域連携・地域移行の在り方などを検討し、教職員の働く環境の改善に取り組んで参ります。

更に、子どもたちが安心して通学できる様に、スクールバス1台の更新や、学校施設の再編整備に係わる「学校の在り方の検討」も6年度にかけ2力年で進めて参ります。

その他、「小中学校の職員用電話交換工事」や「小中学校図書館に複数の新聞を配置」し多面的な視点を養う事業や小学校の「体育館床塗装」、保護者の負担軽減を図るため「入学祝い金事業」や「給食費無償化」、「奨学資金制度（コロナ禍による追加資金制度含）」更には、「修学旅行費助成金交付事業」として中学生に続いて、今年から小学生の修学旅行も保護者負担金を一律1万円とし、差額を町費で

負担することといたします。

また、児童生徒と地域住民との交流事業として、小学5年生と中学1年生を対象に、全道有数の作付面積を誇る特産品「そば」を使用した「そば打ち体験」を行って参ります。



## ③ ICT（情報通信）活用による学びの質の向上

全児童生徒に付与された一人一台端末を効果的に活用するため、学習アプリを用いてのICT教育の充実を図り、また、何らかの理由で休んだ児童生徒の新しい学習アイテムとして、浸透させて参ります。

学校では、ICT機器や電子黒板の活用などの教員研修

を推進し、すべての教員が授業支援システムやAI教材などの学習アプリ等を効果的に使い、学びの質の向上を目指すとともに、学校・家庭を問わず、いつでもどこでも学習できる環境を実現して参ります。



## ④ ふるさと北竜への愛着と平和教育

中学校の修学旅行を沖縄に変更し、ひまわりライスの販売体験を通じ郷土愛を育み、更に戦争や米軍基地問題等についても学習し、平和の尊さと平和を愛する心を育みます。

なお、経費については、生徒や引率教諭は定額負担制とし、その他JA職員の旅費の

一部も町が助成いたします。また、ひまわりの里の「世界のひまわり」の播種から草取りなどの管理を小中学校の交流事業としてできないか検討し、更にひまわりガイドにより、観光のお客様とのコミュニケーションを通じ、ふるさと愛を育みます。

## ⑤ 豊かな人間性を育む教育の推進

様々な体験学習や活動の場面において、小中学校の連携と地域の人たちとのふれあいや交流の機会を設け、豊かな人間性や社会性を育んで参ります。

いじめや不登校・児童虐待への対応につきましては、未然防止と早期の対応が重要であります。案件の積極的な認知と組織的な対応により対処するとともに、学校生活の中では、子どもたちが主体となった取り組みを進めるよう努めて参ります。

また、スクールカウンセラーの活用や、町住民課との連携も含め状況に応じて適切に対応して参ります。

⑥ 体力と運動習慣の向上と健康維持

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果分析による指導の重点化を図るとともに、部活動や少年団活動への支援により、運動習慣の定着と健やかな体の育成に努めて参ります。

また、「早寝・早起き・朝ごはん運動」など望ましい生活習慣の定着を進め、更に、フッ化物洗口も小・中学校で継続実施し、「がん教育」や「赤ちゃんふれあい教室」なども町保健師の協力をいただきながら実施して参ります。

最後に、給食業務につきましては、引き続き地場産食材を取り入れた、安全安心な完全給食の実施に努めて参ります。

◎ 社会教育・社会体育分野について

町民が生涯にわたり、さまざまな分野の学習活動に参画し、心豊かで活力に満ちあふれた町づくりを進めるために、町民の主体的な学習活動を支える地域の環境づくりが

強く求められております。

また、文化連盟や関係団体、体育協会や関係団体などの支援や育成も重要であります。そのため特に重視したいことを5点申し上げます。

① 生涯学習の推進

子どもから高齢者まで、町民一人ひとりが生涯にわたって生きがいのある豊かな生活を送るため、趣味や教養を高める「公民館講座」や世代間交流事業であります。「ふれあい事業」、高齢者教育としての「ひまわり大学」など継続実施して、多様な学習機会の充実を図って参ります。



更に、農村環境改善センターの機能を充実させるため、

ETCを使用できる環境の整備や、碧水生きがいセンター体育館の床塗装も早い快適な施設の維持にも努めます。

② 生涯スポーツの振興

子どもから高齢者まで一人ひとりが生涯にわたってスポーツに親しみ、参加できる機会の提供と、スポーツ指導者の育成を図って参ります。

また、活動の核となるスポーツ推進委員や、体育協会及び加盟の各団体などの連携を深め、年間を通して体力作り、健康づくりを推進し、体力の向上に取り組みます。

また、スポーツ施設の計画的な整備を進めるとともに、備品購入による施設の充実など、スポーツの振興に努めて参ります。

③ 図書館を活用した事業の展開

町民の皆さんが、本に触れる環境を整えるため、ニーズを把握した図書の実実を図るとともに、乳幼児を対象とし

た「ブックスタート事業」や図書館ボランティアの協力をいただきながら「読み聞かせ教室」「リサイクル市」などの事業も継続して参ります。

また、小中学校とも連携して行っている移動図書事業も継続し、子どもたちが本に触れる機会の拡大を図って参ります。

更に、道立図書館や近隣4町の図書館も利用できるよう、引き続き連携を図って参ります。

④ 文化活動と芸術鑑賞の推進

文化連盟に所属する各種団体やサークルによる自主的な活動をはじめ、町民文化祭や文化・芸術活動が広く町民の皆さんに親しまれるよう協力して参ります。

また、真竜獅子舞保存会の支援を継続して行い、文化財の保存に努めます。

芸術鑑賞事業では、隔年で開催の「巡回小劇場」による公演と「文化・芸術鑑賞の旅」では、3年ぶりに劇団四季の公演を観覧し、優れた文化や

芸術に触れる機会を提供して参ります。

⑤ 青少年の健全育成の推進

子どもたちが、自ら積極的に地域社会に参画できるよう、北空知広域事業であります「シニアリーダー研修」や「フォロワーシップ研修」への派遣や「子ども会リーダー養成・研修事業や、保護者を対象とした「家庭教育学級」などの事業を推進し地域全体で子どもを育む環境を継続して参ります。

結びに、令和5年度に向けた教育長並びに教育委員4名の決意の一端を申し上げます。

私も5名は、北竜で育ち学ぶ子どもや、地域を支える人たちが、高齢の方たちが心豊かに過ごせるよう、「すべては子どもたちのために、すべては町民のために」を合い言葉に、町民の声にしっかりと耳を傾け、町民の教育に対する熱い思いを受け止めながら、委員全員が一体となり北竜町の教育の振興に邁進して参ります。



# 今年度の北竜町の 一般会計予算総額 37億円

令和5年度の北竜町の予算は、将来に向けた「必要な施策・事業の効果的な推進」と「財政の健全化による持続可能な行財政基盤の構築」の両立を掲げ、限られた財源の重点的・効率的配分に努めながら、北竜町総合計画に掲げる「6つの基本目標」の実現に向けた積極的な予算としています。また、新型コロナウイルス感染症への対策に関して、感染症拡大防止と感染症収束後を見越した観光PRの推進、地域経済活性化に向けた取組等ポストコロナに向けた予算としています。

【北竜町のテーマ】 「あかるい農法ひまわりの北竜町」

【6つの基本目標】

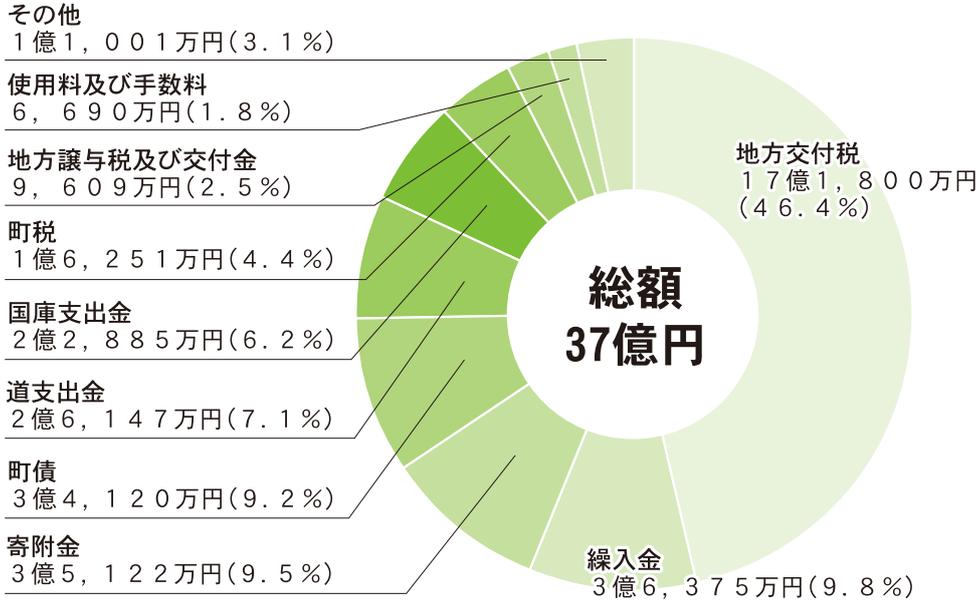
1. ひまわりを活かしたあかるいまち  
【産業・観光・雇用】
2. とともに支え合う快活なまち  
【保健・医療・福祉】
3. 快適に暮らせる心豊かなまち  
【生活環境】
4. 安心して生活できる晴れやかなまち  
【生活基盤】
5. すべての世代が成長し合う活発なまち  
【教育・文化】
6. 人と想いをつなげ躍動するまち  
【地域づくり・行財政】

## 各会計予算額

会計名	R5年度予算	R4年度予算	増減	前年(%) 対比	
一般会計	37億0,000万円	36億3,700万円	6,300万円増	1.7	
特別会計	国民健康保険特別会計	3億1,000万円	3億600万円	400万円増	1.3
	町立診療所事業特別会計	1億1,400万円	1億110万円	1,290万円増	12.8
	後期高齢者医療特別会計	4,000万円	3,920万円	80万円増	2.0
	介護保険特別会計	2億9,200万円	2億8,800万円	400万円増	1.4
	特別養護老人ホーム事業特別会計	4億7,720万円	4億6,620万円	1,100万円増	2.4
	農業集落排水事業及び個別排水処理事業特別会計	0万円	1億1,620万円	1億1,620万円減	皆減
	小計	12億3,320万円	13億1,670万円	8,350万円減	△6.3
農業集落排水事業及び個別排水処理事業会計	1億8,244万円	0万円	1億8,244万円増	皆増	
簡易水道事業会計	2億2,683万円	1億9,185万円	3,498万円増	18.2	
合計	53億4,247万円	51億4,555万円	1億9,692万円増	3.8	

# 一般会計内訳

## 歳入



### 用語解説

**地方交付税**  
市町村の財政格差をなくし、どの市町村も等しく行政運営が行えるよう、国から財源の不足する市町村に配分されるお金

**繰入金**  
財政調整基金繰入金、減債基金繰入金、ふるさと応援基金繰入金など各種基金からの繰入

**寄附金**  
一般寄附金、ふるさと応援寄附金など

**町債**  
町が道路や公共施設整備など金額の大きな事業を行うときに借り入れる町の借金

**道支出金**  
町が行う福祉・産業・公共事業など、特定事業に対して道から交付される負担金・補助金など

**国庫支出金**  
町が行う福祉・産業・公共事業など、特定事業に対して国から交付される負担金・補助金など

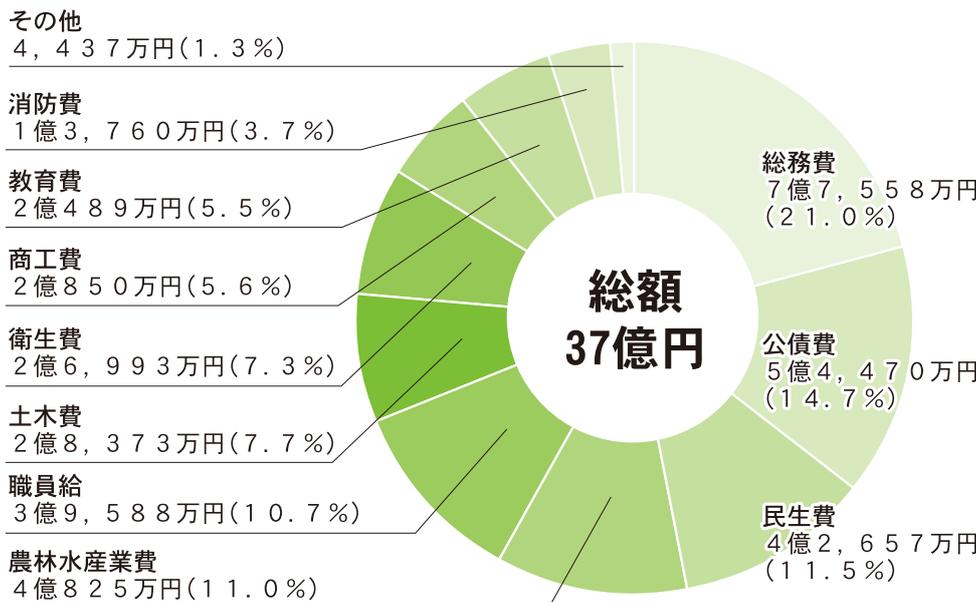
**町税**  
皆さんに納めていただく住民税・固定資産税などの税金

**地方譲与税及び交付金**  
地方譲与税・地方消費税交付金・環境性能割交付金など

**使用料及び手数料**  
公営住宅・公共施設などの使用料・ごみ処理や住民票交付などの手数料

**その他**  
分担金・負担金、財産収入、繰越金、諸収入

## 歳出



### 用語解説

**総務費**  
町の行財政運営、町税の賦課・徴収、防災対策、防犯対策、財産管理、選挙、まちづくり推進、地域公共交通対策、戸籍管理などに要する経費

**公債費**  
町の事業を行うために借りたお金の返済に充てる経費

**民生費**  
高齢者や障がい者支援などの福祉、保育園運営、子育て支援などに要する経費

**農林水産業費**  
農業や林業の振興、有害鳥獣対策などに要する経費

**職員給**  
職員の給与などの人件費

**土木費**  
道路・橋梁・河川・公営住宅の整備・維持管理、除排雪などに要する経費

**衛生費**  
保健・健康づくりや、ごみ処理などに要する経費

**商工費**  
商工振興やひまわりの里・サンフラワーパーク北竜温泉などの観光に要する経費

**教育費**  
小・中学校の管理・教育の充実や社会教育事業、図書館、スポーツの振興などに要する経費

**消防費**  
火災予防・消防活動・救急活動などに要する経費

**その他**  
議会費・労働費・災害復旧費・予備費



# 一般会計の主な事業

- ひまわり商品販路拡大事業（地方創生推進事業）  
重点 3,381千円  
ひまわり関連商品の新たな開発・検討、ひまわり油の取組の見直し・充実強化など

- 有害鳥獣対策の強化
- 有害鳥獣駆除対策事業 14,730千円

## 観光の振興

- 観光振興体制の充実
- ひまわりの里渋滞対策事業 重点 160千円  
交通渋滞解消のため各種案内看板を設置
- 観光・交流資源の充実
- ひまわりロード作付助成事業 949千円  
10aあたり30,800円を助成。
- ひまわりの里維持管理事業 1,438千円  
圃場暗渠工事などを実施
- 観光センター維持管理事業 重点 1,045千円  
観光センターWiFi設置工事などを実施。
- ひまわりの里魅力向上事業（地方創生推進事業）  
重点 46,891千円  
指定管理委託、体験型観光の開発・企画検討、「観光・アクティビティセンター」開設に向けたアクティビティニーズ調査、土壌改良など
- ひまわり観光センター活性化事業（地方創生推進事業）  
指定管理委託 重点 6,345千円
- サンフラワーパーク北竜温泉管理運営事業 71,373千円  
指定管理委託、温泉浴室天井裏換気工事、駐車場区画線補修工事、サウナ背板・ベンチ修繕工事、2号源泉ポンプ購入、露天風呂用熱交換プレート購入、芝刈機購入
- サンフラワーパーク北竜温泉魅力向上事業（地方創生推進事業）  
重点 2,000千円  
北竜温泉を拠点とした通年型観光の検討（プロジェクトマップ、アイスキャンドル、スカイランタン実施など）
- 観光PR活動の強化
- 観光PR推進事業 重点 893千円
- 新たな観光・交流資源の掘り起こし
- ふるさと納税推進事業 重点 310,616千円

## 1. ひまわりを活かしたあかるいまち

### 農業の振興

- 農業生産基盤の充実
- 中山間地域等直接支払推進事業 113,883千円
- 多面的機能支払事業 97,224千円
- ひまわりバンク事業 2,393千円  
就農奨励金支給事業・農村パートナーリフレッシュ事業・農業青年研修事業など。
- 基幹水利施設管理事業（恵岱別ダム） 16,435千円
- 基幹水利施設管理事業（幌新・恵比島・沼田） 5,936千円
- 水利施設等保全高度化事業 4,950千円
- 水利施設等保全高度化事業（幌新・恵比島・沼田） 1,112千円
- 水利施設管理強化事業 7,172千円
- 担い手及び新規就農者の育成・確保
- 農業担い手育成支援事業 新規 重点 4,781千円  
農業研修生等の受入から就農までのシステム化、農業研修生等の就農後のアフターフォロー、研修農場の設立・運営に向けた計画策定等
- 農業体験実習生受入事業 重点 1,644千円
- 新規就農者誘致促進事業 重点 6,677千円  
新規就農者の誘致及び就農直後の経営確立を支援。
- ブランド化の促進と販売ルートの拡大
- 特産品PR推進事業 重点 1,340千円  
北竜町特産品（農産物等）の販路拡大及び販売PRの推進。
- 地域特産品開発支援事業 重点 500千円  
特産品開発等に係る費用の一部を助成。（3/4以内500千円限度）
- 特産品栽培ハウス支援事業 重点 315千円
- 農産物直売促進事業（地方創生推進事業） 重点 2,620千円  
「焼きたてパン」の試験製造・販売、黒千石餡子を使用したオリジナル「おやき」やひまわりライスを活用したオリジナル「アイス」、団子の試験製造・販売、新商品開発等
- ひまわりライス販路拡大事業（地方創生推進事業）  
重点 3,300千円  
マーケティング調査、プロモーション展開、デジタルマーケティング等

- 人間ドック料金助成事業 **重点** 2,057千円  
人間ドック料金を一部助成（自己負担額10千円）。

### 地域医療の充実

- 地域医療体制の充実
- 地域医療体制支援事業 **重点** 1,642千円  
夜間・休日・小児の救急医療体制の確保、夜間急病テレホンセンター設置など。

### 地域福祉の充実

- 福祉サービス・担い手の充実
- 社会福祉協議会運営支援事業 15,523千円
- 介護福祉士修学資金貸付事業 150千円  
北竜町永楽園等に勤務予定の者に対する介護福祉士修学資金の貸付。
- 介護従事者確保推進事業 100千円  
町内の介護従事者の介護初任者研修受講料を全額助成。

### 出産・子育て支援の充実

- 母子保健の充実
- 産後ケア・育児サポート事業 101千円  
訪問型助産師サポート事業、来院型助産師サポート事業の利用料を助成。
- 新生児期健診・検査費助成事業 130千円  
新生児健診費用・聴覚検査費用を全額助成。
- 養育支援訪問事業 **重点** 480千円  
養育支援が必要な児童及び養育者に対し、指導・助言等の専門的支援を実施。
- 小児予防接種事業 **重点** 4,951千円  
小児の各種予防接種に係る費用を無料化。

- 保育サービスの充実
- やわら保育園管理運営事業 **重点** 50,154千円

- 安全で安心な居場所づくり
- 放課後児童健全育成事業（学童保育） 3,579千円

- 子育て支援サービスの充実
- 地域子育て支援センター管理運営事業 7,331千円

- 子育て世帯への経済的な支援
- 高等学校等通学等助成事業 **重点** 2,520千円  
通学費・下宿代の1/2（上限7千円）を助成。
- 出産祝金支給事業 **重点** 2,000千円  
1人出産につき200千円を支給。

### 商工業の振興

- 商工会の育成
- 商工会育成事業 12,827千円  
商工会人件費、経営改善・地域振興事業への支援。

- 町内消費活動の促進
- 商工業活性化推進事業 **重点** 2,770千円  
各種売り出し・地域振興事業への支援、行政ポイント事業を実施。

- 商業活性化施設管理運営支援事業 7,103千円
- 移動販売システム構築事業（地方創生推進事業） **新規 重点** 1,100千円  
デジタル技術を活用した移動販売導入のためのしくみの検討、ニーズ調査など。

- 新産業開発等の促進
- ひまわり油推進事業 **重点** 14,290千円  
販路拡大、商品開発等。

- 雇用の創出・企業への支援
- 町内事業者連携事業（地方創生推進事業） **重点** 1,000千円  
外部講師による町民向けビジネス講座の開催
- 町内雇用システム構築事業（地方創生推進事業） **重点** 10,934千円  
都市部等の民間企業人との交流・意見交換、しごと循環の仕組みを構築する北竜町版「しごとラボ」（仮称）モデル事業など

### 林業の振興

- 計画的な森林整備の促進
- 水源林整備促進事業 6,845千円  
三谷第3団地造林地間伐工事など。
- 森林環境整備事業 220千円  
森林環境基金を活用し、森林整備等を促進。
- 森林環境基金管理運用事業 3,580千円  
森林環境譲与税を森林整備等のため基金積立。

## 2. ともに支え合う 快活なまち

### 健康づくりの充実

- 生活習慣病等の発症予防と重症化予防の徹底
- がん検診推進事業 **重点** 3,333千円  
検診受診料を全額助成。



●高齢者の生きがい・社会参加の促進

- 生活支援・生きがい対策事業 16,432千円  
各種在宅支援事業やたんぼぼクラブを実施。
- 北竜温泉優待事業 **拡大 重点** 7,005千円  
R5より北竜温泉施設利用料(高齢者等：上限6千円、各世帯：上限3千円)を助成。

障がい者支援の充実

●障がい者支援推進体制の充実

- 北空知成年後見相談センター運営事業  
北空知成年後見相談センターを北空知1市4町で設置・運営。 **新規 重点** 1,669千円

●保健・医療サービスの充実

- 障害者地域生活支援事業 4,612千円  
相談支援事業、日常生活用具給付事業など。

●自立支援給付と地域生活支援事業の推進

- 障害者自立支援給付事業 57,721千円  
障害福祉サービスに係る給付や支援を実施。

3. 快適に暮らせる  
心豊かなまち

移住・定住の促進

●公営住宅等の整備

- 板谷団地住宅維持管理事業 10,574千円  
屋上防水改修工事及び水回り設備改修工事を実施。
- 桜岡団地公営住宅整備事業(旧住宅解体) **重点** 18,260千円
- 桜岡団地公営住宅整備事業(R4予算繰越) **重点** 82,331千円

●移住・定住促進のための支援施策の検討・推進

- 定住促進対策事業 **重点** 8,812千円  
中古住宅取得・改修奨励事業、町外通勤者移住助成事業、子育て世帯町外通勤者助成事業など。

自然環境保全

●新エネルギー施設の推進

- 地域脱炭素化推進事業 **重点** 9,680千円  
エネルギーの使用量分析や計測、再エネ導入の検討を行い、脱炭素の基盤となる地域再エネ導入戦略を策定する。
- 電気自動車普及促進事業 **重点** 4,264千円

- やわら保育園保育料減免事業 **重点** 1,062千円  
やわら保育園保育料(月額基本保育料)を無料化。
- 不妊治療費助成事業 **重点** 910千円  
不妊治療に係る自己負担額を助成(保険適応：全額、保険不適応：上限15万円)
- 妊産婦健康診査費助成事業 1,382千円  
妊産婦の医療機関での健診費用を助成。
- 妊産婦健康診査交通費助成事業 256千円  
妊産婦健診に係る交通費を助成。
- 出産・子育て応援給付金事業 **新規 重点** 1,506千円  
面談などの伴奏型支援の実施、令和4年4月以降に出生された方へ給付金10万円を支給。
- 乳幼児等医療費一部負担金助成事業 **重点** 3,635千円  
高校生までの入通院に係る医療費を無料化。
- 小学校入学祝金支給事業 **重点** 500千円  
小学校に入学する児童1人につき50千円を支給。
- 小・中学校学校給食費助成事業 **重点** 3,969千円  
小中学校学校給食費を無料化。
- 小・中学校修学旅行費助成事業 **拡大 重点** 1,710千円  
小中学校修学旅行費を助成(小学校：266千円/中学校：1,444千円)  
※小学校について、R5より保護者負担金10,000円を超える部分を全額助成。中学校について、R3より沖縄県で特産品販売等を体験。保護者負担金50,000円を超える部分を全額助成。

高齢者支援の充実

●介護予防の推進

- 介護予防支援事業 **重点** 12,341千円  
総合事業(コスモスクラブ)を実施。
- 保健・介護一体的実施推進事業 **新規 重点** 1,355千円  
低栄養ハイリスク者への栄養指導、フレイル(心と体の動きが弱まってきた状態)予防などの健康教育の実施など。

●高齢者支援サービスの充実

- 福祉灯油等購入助成事業 **重点** 1,540千円  
灯油代助成：10千円/電気代助成：6千円
- 高齢者世帯等除雪費助成事業 **重点** 1,900千円  
1シーズン20千円を限度に除雪委託費等の1/2を助成。
- 高齢者予防接種事業 **拡大 重点** 2,952千円  
R5より65歳以上の高齢者が受けるインフルエンザ予防接種の接種費用を全額助成(5千円)。肺炎球菌ワクチン予防接種費用を助成(3千円)

- 災害対策用物資備蓄事業 913千円  
防災用備蓄品（食料・水・ヘルメット・寝袋・ランタン・カセットコンロなど）を購入。
- 防災備蓄倉庫整備事業 **新規 重点** 3,960千円  
防災資機材を格納する防災備蓄倉庫を整備(実施設計)

● 防災・減災、国土強靱化の推進

- 緊急自然災害防止対策事業(道路) **重点** 15,902千円  
大雨等による自然災害防止のため、2道路の側溝補修工事等を実施。
- 緊急自然災害防止対策事業(河川) **重点** 46,460千円  
大雨等による自然災害防止のため、3河川の護岸整備工事等を実施。
- 緊急浚渫推進事業 **重点** 7,535千円  
大雨等による自然災害防止のため、2河川の河床掘削・立木伐採工事等を実施。
- 排水機場施設整備事業 **新規 重点** 2,000千円  
碧水排水機場の施設等整備を実施（実施設計）

消防・救急の充実

● 常備消防・救急救助体制の強化及び充実

- 深川地区消防組合負担金事業 **新規 重点** 3,278千円  
（三相用モーターサイレン購入）

● 消防水利の整備

- 深川地区消防組合負担金事業 **重点** 38,104千円  
（40m<sup>3</sup>級耐震性貯水槽新設）

防犯・交通安全の推進

● 運転に不安を感じている高齢者への支援

- 高齢者運転免許証自主返納サポート事業 **重点** 649千円  
50千円分タクシーチケットの交付、運転経歴証明書交付手数料の助成、移動手段のない免許証返納希望者への送迎を実施。

5. すべての世代が  
成長し合う活発なまち

学校教育の充実

● 学校教育の充実

- 外国語教育推進事業 **重点** 5,610千円  
外国語指導助手による各種事業の実施。
- 小学校学習支援員配置事業 **重点** 1,974千円
- 小学校特別教育支援員配置事業 **重点** 1,862千円
- 小学校臨時教職員補充事業 **重点** 4,151千円

EV充電設備設置工事、電気自動車購入、可搬型給電器購入など。

- すこやかセンター太陽光発電設備整備事業 **新規 重点** 49,896千円  
すこやかセンターへの太陽光発電設備設置工事、屋上防水工事など
- 住宅用太陽光発電システム設置助成事業 **拡大** 280千円  
1kw当たり7万円、上限28万円を助成。

4. 安心して生活できる  
晴れやかなまち

道路・公共交通の整備

● 町道及び橋梁の整備・維持管理の推進

- 橋梁維持管理（長寿命化）事業 **重点** 92,716千円  
橋梁長寿命化補修工事（1橋）

● 除排雪等の充実

- 公共施設除雪事業 **重点** 17,128千円
- 道路除雪事業 **重点** 39,061千円

● 広域バス路線の維持

- 生活交通確保対策事業 **重点** 3,841千円  
北竜線の維持。

● 地域公共交通対策

- 地域公共交通運行事業 **重点** 9,213千円  
乗合タクシーの運行、滝川北竜線廃線に伴う新たな路線バス碧水追分線の運行など。

環境衛生の充実

● ごみ処理・リサイクル体制の充実

- ごみ収集運搬事業 12,640千円
- 北空知衛生施設組合負担金事業 **新規 重点** 4,746千円  
（北空知衛生施設車両更新（タイヤショベル））
- 中・北空知廃棄物処理広域連合負担金事業 8,925千円

● 墓地・火葬場の適正管理

- 北空知衛生センター組合負担金事業 **重点** 31,980千円  
（北空知葬祭施設整備事業）

防災体制の充実

● 総合的な防災体制の充実

- 防災対策推進事業 **重点** 5,285千円  
地域防災計画改定、防災ハザードマップ作成等



●自治体DXの推進

- 市内デジタル化推進事業 194千円

●効率的・効果的な行政運営の推進

- 総合計画策定事業 **新規 重点** 120千円

●健全な財政運営の推進

- 減債基金管理運用事業(基金積立) **重点** 186,303千円  
将来負担軽減のため後年度公債費償還財源として基金積立。

●公共施設の計画的な維持管理と適正配置

- 老人福祉センター整備事業 **新規 重点** 814千円  
福祉センターをセレモニーホールなど多目的集会施設として整備する。(敷地測量)
- 学校施設等再編・整備推進事業 **新規 重点** 4,649千円  
学校教育基本方針の策定、学校等複合施設基本計画策定

- 小・中学校ICT環境整備事業 **重点** 2,153千円  
(小学校:2,038千円、中学校:115千円)

R2年度に整備した児童・生徒1人1台端末を活用した授業を推進するため、ICT教育支援員による先生や児童生徒の機器操作のサポート体制整備、デジタル教材を購入。

●総合的な子どもの安全対策の推進

- スクールバス運行事業 13,466千円
- スクールバス購入事業 **新規 重点** 11,632千円  
碧水線スクールバスを購入

生涯学習の充実

●社会教育施設の整備充実・有効活用

- 農村環境改善センター維持管理事業 **新規 重点** 2,068千円  
(農村環境改善センターWiFi導入設置、芝刈機購入)

青少年の健全育成

●青少年の体験・交流活動等の促進

- 課外活動支援事業(公設学習塾開設・漢字英語検定助成事業) **重点** 1,471千円  
外部講師による英語塾を開設。漢字・英語検定料を助成。
- 語学留学助成事業 **重点** 2,893千円  
中学生の英語使用圏の国への語学留学費用の助成。

7. 新型コロナウイルス感染症対策の推進

新型コロナウイルス感染症の予防・拡大防止

- 特別養護老人ホーム感染症対策事業(特老会計繰出金) **重点** 1,409千円  
消毒液等消耗品、抗原検査キットなど購入に係る費用を繰出。
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 **重点** 6,299千円
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 **重点** 1,687千円
- ひまわりまつり感染症対策事業 **重点** 417千円  
消毒液等消耗品、抗原検査キット購入など。

生活に困っている世帯や子育て世帯への支援

- 新型コロナウイルス感染症特別奨学資金貸付事業 **重点** 1,500千円  
1人あたり25,000円/月を限度に特別奨学資金を貸付。

行政手続きのオンライン化・電子処理化・ネット発信の強化

- マイナンバーカード普及促進事業 **重点** 2,274千円  
マイナンバーカード所持者への商品券配布、出張交付申請受付など。

6. 人と想いをつなげ躍動するまち

地域コミュニティへの支援

●地域の活性化に向けた支援の充実

- 地域おこし協力隊事業 **重点** 36,600千円  
観光振興・移住・特産品開発の分野における地域活性化を促進。
- 集落対策事業 **重点** 13,365千円  
北竜町ポータルサイト管理運営、情報発信による北竜町支援活動の推進。新規就農者受入体制整備の推進。

行政経営の推進

●行政の情報化の推進

- 社会保障・税番号制度事業 5,146千円  
マイナンバーカードの発行、マイナンバー制度の浸透を図るための環境整備など。

# 特別会計の主な事業

## 特別養護老人ホーム事業特別会計

### 高齢者支援の充実

- **高齢者支援サービスの充実**
- 介護アドバイザー招致事業 **重点** 1,650千円  
介護アドバイザーを招致し、職員の意識改革、介護技術指導、業務改善などの助言・指導業務を実施。
- 特別養護老人ホーム設備整備事業 **新規 重点**  
電動ベッド、特浴機器を購入。 17,050千円

### 行政経営の推進

- **健全な財政運営の推進**
- 特別養護老人ホーム経営改善推進事業 **重点** 13,200千円  
財務状況及び運営状況に関する現状の分析など経営上の課題解決に向けた助言・指導業務を実施。事業を安定的に継続していくため、基本方針として経営戦略を策定する。

### 新型コロナウイルス感染症の予防・拡大防止

- 特別養護老人ホーム感染症対策事業 **重点** 1,205千円  
消毒液等消耗品、抗原検査キットを購入。

## 農業集落排水事業及び個別排水処理事業会計

### 水道・下水道の整備

- **農業集落排水施設の適正管理と加入促進**
- 下水道管理運営事業 129,431千円
- **浄化槽の適正管理と設置促進**
- 浄化槽整備事業 2,500千円  
合併浄化槽（7人槽）を1基設置。

## 簡易水道事業会計

### 水道・下水道の整備

- **簡易水道事業による給水体制の整備**
- 簡易水道施設整備（生活基盤近代化）事業 **重点** 108,100千円  
桜岡地区・板谷地区・和町地区の配水管布設替工事、給水管切替工事、道道敷地内旧水道管撤去工事。

## 町立診療所事業特別会計

### 地域医療の充実

- **地域医療体制の充実**
- 町立診療所運営事業 43,581千円
- 町立歯科診療所運営事業 15,275千円
- 町立診療所医療用機器整備事業 **新規 重点** 4,157千円  
電子カルテシステム・自動分割分包機購入
- 町立診療所医薬材料購入事業 28,566千円

### 行政経営の推進

- **公共施設の計画的な維持管理と適正配置**
- 町立診療所施設整備事業 **新規 重点** 5,484千円  
屋上防水改修工事、給湯設備設置工事を実施。
- 町立歯科診療所維持管理事業 **新規 重点** 2,275千円  
屋根塗装工事、冷房機取替工事を実施。

### 新型コロナウイルス感染症の予防・拡大防止

- 町立診療所感染症対策事業 **重点** 1,516千円  
消毒液等消耗品購入、抗原検査・PCR検査の実施など
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 **重点** 385千円
- PCR等検査無料化推進事業 **重点** 246千円  
抗原検査の無料化

## 介護保険特別会計

### 高齢者支援の充実

- **介護保険事業の推進**
- 介護予防・生活支援サービス事業 5,647千円  
介護予防訪問介護、介護予防通所介護（コスモス事業）。
- 一般介護予防事業 3,206千円  
一般介護予防事業（まるごと元気アッププログラム等）、地域リハビリテーション活動支援事業
- 在宅医療介護連携推進事業 1,608千円  
北空知地域医療・介護連携支援センター事業
- 認知症総合支援事業 1,216千円  
認知症の早期診断・早期対応に向けた支援を実施。



町民一人あたりに計算すると



合計	2,214,243円
----	------------

内 訳					
総務費	464,144円	商工費	124,775円	その他 (議会費・労働費・ 災害復旧費・公 債費・職員給・ 予備費)	589,439円
民生費	255,279円	土木費	169,795円		
衛生費	161,537円	消防費	82,344円		
農林水産業費	244,314円	教育費	122,616円		

※住民基本台帳人口（令和5年3月1日現在）1,671人で算出

国民  
年金

国民年金は、まず届け出から！

日本に住む20歳から60歳の方は全員加入  
節目、節目の届出を忘れずに！

被保険者種別	こんなとき	種別（異動）	届出先
第1号 自営業・自由業・ 農林林業・学生など 	就職したとき (厚生年金や共済組合に加入)	第1号→第2号	勤務先
	海外に転出する人が引き続き 国民年金に加入するとき	第1号任意加入	市町村
	保険料を納めるのが難しいとき	第1号	市町村
第2号 会社員・公務員など (厚生年金や共済組合に 加入している人) 	退職したとき	本人	第2号→第1号 市町村
		扶養されている 配偶者	第3号→第1号 市町村
第3号 第2号被保険者に 扶養されている配偶者 	20歳になったとき	第3号	配偶者の勤務先
	配偶者の扶養からはずれたとき (離婚・収入増の場合)	第3号→第1号	市町村

【問い合わせ先 役場住民課戸籍年金係 TEL 34-2111】

北竜町上下水道福祉料金について

北竜町では、高齢者世帯の経済的負担の軽減を図り、もってその世帯の生活の安定を図ることを目的とした上下水道福祉料金を下記のとおり設定し、行っております。

■対象となる世帯

町民税非課税世帯で、生活を維持している70歳以上の高齢者のみの世帯が該当となります。なお、福祉料金に該当される方は、申請が必要となりますので、詳しくは役場住民課福祉係までお問い合わせください。※既に申請を頂き、認定を受けている方については、再度の申請手続きは必要ありません。

■料金表

1. 水道料金

種別及び用途	基本料金	基本料金（1ヶ月）	超過料金
福祉料金	6㎡まで	1,630円	1㎡につき270円

2. 下水道料金・個別配水処理施設使用料

種別及び用途	基本料金	基本料金（1ヶ月）	超過料金
福祉料金	6㎡まで	1,500円	1㎡につき250円

【問い合わせ先 役場住民課福祉係 TEL 34-2111】

## 「一番しぼりひまわり油」が北のハイグレード食品2023に選定

北海道産食品のトップランナーを選定する「食の達人が推薦する北のハイグレード食品2023」に、北竜町の「一番しぼりひまわり油」が選定されました。

2月15日に札幌市で開催された発表セレモニーにて、ひまわり油を製造する株式会社北竜振興公社

代表取締役の佐野豊町長が、土屋副知事から選定証書を受け取りました。

今回の選定に伴って、北海道を代表する商品として、北海道のアンテナショップ「どさんこプラザ」でも同商品が取り扱われるようになりました。



## 3町（雨竜・沼田・北竜）地域農業者合同研修会

2月27日に3町営農改善推進協議会主催によるJAきたそらち北竜支所で、3町（雨竜・沼田・北竜）地域農業者研修会が開催されました。

第1部では、北海道農政事務所旭川地域拠点の館下輝一総括農政推進官から「令和5年産に向けた水田農業の取組方針について」、第2部では株式会社

マイナビ竹内沙季企画営業課長から「地域の担い手確保の手法とその受け入れ方について」と題して講演が行われ、50名を超える出席者は、今後の水田農業にかかる政策やスマートフォン等のデジタルコミュニケーションの活用による担い手確保事例など、お二人の講演に熱心に耳を傾けていました。



## 富士電機工業（株）に感謝状を贈呈

3月1日、深川市の富士電機工業（代表取締役 大久保誠一社長）に町から感謝状が贈呈されました。

和から碧水まで続くひまわり街路灯の雪下ろしと点検をボランティアにて実施していただいたことに対して贈呈されたもので、当日来庁された大久保社長に、佐野町長からお礼の言葉と共に感謝状が手渡されました。





# お知らせ

## 今月の行政相談

毎日の暮らしの中で行政が行っている年金、道路、河川、窓口サービス等に対する、不満や苦情、または要望や意見などを受け付けています。

相談は無料で、口頭・電話・手紙での相談はいつでも受け付けています。

### 【今月の定例相談日】

4月18日(火)  
午後1時30分～3時30分  
【場所】  
老人福祉センター

### 【行政相談委員】

長谷川秀幸  
TEL 34・2611

## 住民票・印鑑証明の電話予約について

平日に役場に来られない場合、住民票と印鑑証明に限り、電話で予約のうえ土日・祝日に受け取ることができます。

### 【予約受付時間】

役場開庁日の午前8時30分～午後5時

### 【予約先】

住民課戸籍年金係  
TEL 34・2111

### 【受け取り場所】

役場日直室  
(役場北側の職員玄関イン  
ターフォンを押しして下さい)

### 【受け取り時間】

午前9時～午後5時  
(予約時に日にちと時間を指定していただきます)

### 【受け取り時に持参するもの】

- ・本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカード、健康保険証など)
- ・印鑑登録証(印鑑証明の場合)

### 【手数料】

- ・住民票 1通200円
  - ・印鑑証明 1通300円
- 受け取り時にお支払い下さい。お釣りのないようお願い致します。

### 【注意事項】

- ・申請・受け取りは、本人及び同一世帯の方に限ります。
- ・マイナンバー入りの住民票は予約交付できませんので承下さい。
- ・印鑑証明書の予約の際は、登録番号をお伺いしますので印鑑登録証をご用意のうえ、おかけください。
- ・予約した日に受け取りがない場合は、取り下げとなりますのでご注意ください。



## 休日当番医

月日	医療機関名	医療機関名(歯科) <small>※診療時間は9時～12時</small>
4/2 (日)	深川市立病院 TEL 22-1101	よりもと歯科医院 TEL 0124-22-4618
4/9 (日)	深川市立病院 (担当医・代田 剛) TEL 22-1101	コスモデンタル クリニック TEL 0125-23-3630
4/16 (日)	深川市立病院 (担当医・北竜町立診療所 浦本 幸彦) TEL 22-1101	山中歯科医院 TEL 0125-65-5554
4/23 (日)	深川市立病院 (担当医・みきた整形外科 クリニック 院長 三木田 光) TEL 22-1101	たなか歯科医院 TEL 23-5545
4/29 (土)	北海道中央病院 TEL 22-2135	渋谷歯科医院 TEL 0125-22-1737
4/30 (日)	深川市立病院 TEL 22-1101	中神歯科医院 TEL 35-2456

## ちびっこひろば

○日時 4月12日(水) 10:00～11:30  
場所 子育て支援センター室  
内容 はじめまして

## ピカピカキッズ (対象: 1歳児～)

○日時 4月21日(金) 9:30～11:30  
場所 子育て支援センター室  
内容 講話「1日の流れ」  
「キッズサーキッド」

※新型コロナウイルスの影響により、変更となる場合があります。

北竜町地域子育て支援センター  
TEL 34-8802

## ■夜間急病テレホンセンター TEL 22-4100

※急病のため夜間・深夜・土曜日の午後から診療を受ける場合は、夜間急病テレホンセンターに電話をしてから受診してください。

## 高齢者運転免許証 自主返納時の無料送迎日

65歳以上の方で、運転免許証を自主返納される方を対象に自宅から沼田警察署まで無料送迎を行います。

### 【4・5月の無料送迎日】

■ 4月20日（木）

※申し込み期限 4月17日（月）

■ 5月19日（金）

※申し込み期限 5月15日（月）

### 【申し込み先】

役場総務課庶務係

TEL 34・2111

## ダムからの水に 注意しましょう

雨竜川の上流の鷹泊ダムでは、雪解け水などダムに流れこむ水が多くなった場合、水を放流することがあります。川の水が増え大変危険ですので、音声放送とサイレンでお知らせします。河原や川の中に入らないでください。

### 【問い合わせ先】

北海道企業局鷹泊発電管理事務所  
TEL 28・2261

## 汚泥から作った堆肥 北竜コンポスト販売

本年も、和・碧水地区の下水処理過程で出る汚泥から作った堆肥「北竜コンポスト」を販売します。

家庭菜園等にも利用できますので、希望される方は役場建設課上下水道係までお申し込みください。なお、本年におきましても機械の不調により生産量が少ないため、1申込につき3袋の限定販売とします。予定数量に達しましたら、終了させていただきます。

【価格】 1袋（18kg）250円

【配送】 4月下旬を予定しています。シルバー人材センターに委託します。

## ■主な成分の含有量

（平均的な測定値）

窒素全量（%）	4.7
りん酸全量（%）	5.8
加里全量（%）	0.7%
銅全量（mg/kg）	1010
炭素窒素比	6.0

## スマイルカフェの開設

和地区（ココワ内）と碧水地域支え合いセンターの2ヶ所において、毎月第2火曜日、第4火曜日に次の時間帯でスマイルカフェを開催しています。

### ■和地区

午前9時30分～  
午前11時30分

### ■碧水地区

午後1時～  
午後3時

カフェは生活支援コーディネーターが担当し、普段の生活上の相談・困りごとや悩みごとへの対応等、日常生活全般にわたり、関係機関と連携を図りながら対応してまいります。

### 【担当者】

中島雅子・鈴木澄子

## 北竜町介護職員初任者 研修受講料助成事業

介護職員初任者研修を修了した方に最大10万円を助成します。介護資格を取得し北竜町で働きたいとお考えの方は是非この機会にご活用下さい。

【助成額】 10万円を限度に受講料・テキスト代のみ対象（※補講料や交通費は自己負担）

【対象者】 次の①～⑥の全てに該当する方（※1人につき1回まで）

- ①北竜町に住所のある方
- ②介護職員初任者研修を修了した方
- ③研修修了後、町内の介護事業所またはボランティアとして活動する意思のある方、または既に介護事業所で働いている方で今後も続けて勤務をする方
- ④町内の介護事業所に受講修了者であることの情報提供が可能なる方
- ⑤他の助成制度を利用していない方

⑥町税等の滞納のない方

【申請方法】 研修修了後に次の書類をそろえて提出して下さい。

- ①研修修了証明書
- ②受講料を支払った事を証明する書類

③介護職員初任者研修受講料助成交付申請書

④介護事業所就業・ボランティア活動誓約書若しくは介護事業所継続勤務誓約書

※③と④は役場に様式があります。また、町ホームページからもダウンロードできます。

### 【介護職員初任者研修とは…】

ホームヘルパー2級研修の廃止に伴い、後継資格として新たにスタートした介護の資格です。学んだ知識や技術は介護職員として働くためだけでなく自分のためにもなる、とても身近な資格です。

### 【問い合わせ先】

北竜町地域包括支援センター  
TEL 34・2111

令和4年度  
自衛官等募集案内

●自衛官候補生

【応募資格】

日本国籍を有し、採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満の男女

【受付期間】 通年

【試験期日】

5月14日(日)・15日(月)のうちいずれか1日

【試験会場】

陸上自衛隊旭川駐屯地  
(旭川市春光町)

※新型コロナウイルスの影響により延期となる場合があります。

※一般曹候補生の募集も併せて実施していますので、お問い合わせください。

【問い合わせ先】

自衛隊旭川地方協力本部  
南地区隊

TEL 0166・55・0100

■役場総務課庶務係

TEL 34・2111

■募集相談員

高橋敬子・松本浩章



春のヒグマによる  
人身被害の防止

- ・複数人で行動し、音で存在を知らせましょう
- ・ヒグマの出没情報等に気をつけましょう
- ・残飯や生ごみの処理に注意しましょう
- ・フンや足跡、食べた痕跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう
- ・落ち着いて行動しましょう

まちの動き

3月1日現在 (前月比)  
世帯数 791世帯(+1)  
人口 1,671人(±0)  
男 798人(±0)  
女 873人(±0)  
(外国人含)

北竜町の事件・事故の発生状況 (2月末現在)

犯罪の発生件数

	空き巣	工事場狙い	脱衣場荒らし	暴行	その他	合計
2023年	0	0	0	0	0	0
2022年	0	1	0	1	2	4

交通事故の発生件数

人身事故		物損事故	
2023年	0	2023年	13
2022年	3	2022年	41

戸籍の窓口

■お誕生おめでとう

和本町 白岡 奈々杜 くん  
(2月1日)

大樹さん・加奈さん

三谷 高田 雪乃 ちゃん  
(2月3日)

昌幸さん・さやかさん

■お悔やみ申し上げます

永楽園 関口 好子 氏  
98歳(2月6日)

ご厚志  
ありがとうございました

生前のお礼として

社会福祉協議会へ

三谷 関口 利文 様

寄付

永楽園へ

三谷 関口 利文 様

春夏秋冬

留萌線汽笛がからむ春の雁

山本玲子

青空にひとつの命春の雲

山岸正俊

如来図へ扉の全開や梅花節

阿部れい子

みつば添え主役引き立つ真砂和え

吉尾広子

結水の命短し春の雪

山下好晴

ほのぼのと春陽を纏うあくび猫

中島雅子

成人日祖父の二十才は兵として

宮脇美和子

三代が揃い笑顔の雛祭

佐藤美智子

# 議会だより

## 活動報告

【3月】

1日：議会運営委員会  
7～14日：令和5年北竜町議会第1回定例会

12日：北竜中学校卒業式

17日：真竜小学校卒業式

22日：例月出納検査（監査委員）

24日：一部事務組合定例会

31日：令和5年北竜町議会第2回臨時会

## 活動予定

【4月】

3日：やわら保育園入園式

7日：真竜小学校入学式、北竜中学校入学式

未定：総務産業常任委員会、例月出納検査（監査委員）

未定：総務産業常任委員会、例月出納検査（監査委員）

## 地域おこし協力隊員発信 親子料理教室の講師 Vol.3

地域おこし協力隊の中野千晶さんと西島保秀さんが、教育委員会主催の親子料理教室で講師をしました。教室で調理したスープとパスタのレシピを、4月号と5月号に分けて掲載します。



左：中野千晶さん 右：西島保秀さん

### 【ミネストローネ】

#### ■材料：4人分

- ・にんじん1／2本
- ・ベーコン5枚
- ・玉ねぎ1／2玉
- ・セロリ1／2本
- ・ぶなしめじ1／2株
- ・ホールトマト缶200g
- ・粉チーズ適量
- ・しお、こしょう適量
- ・水800cc
- ・固形コンソメ4粒
- ・オリーブオイル適量

#### ■作り方

- ① 野菜、ベーコンを1cm角にカットする
- ② 鍋にオリーブ油を入れて野菜がしんなりするまで炒める
- ③ 炒めや野菜の鍋に、水と固形コンソメ、ホールトマトを入れて、10分ぐらい中火で煮る
- ④ しお、こしょうで味を調える

- ◎仕上げに粉チーズやオリーブオイルを加えても美味しくいただけます。
- ◎好きな野菜を入れてもOKです。
- ◎オリーブオイルをひまわり油に代えても美味しいですよ



■農業委員会

**事務局** **農地振興係** (◎清水野 梨希) (会)滝上 和昭  
 局長 (農地振興係長事務取扱) 川本 弥生  
 農業委員会・農地流動化対策・農地保有合理化事業・農業者年金・農家基本台帳等

■教育委員会

**教育長**  
有馬 一志

課長 井口 純一  
 課長補佐 道下 佳織

- 総務学校教育係** 係長(道下 佳織) (阿部 久仁光) (会)境 千晶  
 教育委員会・学校その他教育機関の設置管理・奨学資金・文教施設整備等
- 真竜小学校** (会)垣野 直美 (会)石川 俊雄
- 北竜中学校** (会)数馬 由香 (会)手塚 忠生
- 社会教育係** 係長◎岸 直樹 ◎阿部 久仁光 (山崎 聡士朗)  
 図書館司書(会)細川 瑛里子  
 碧水生きがいセンター館長(会)川島 康浩  
 社会教育施設運営・青少年教育・成人教育・生涯学習・図書管理等
- 社会体育係** 係長(◎岸 直樹) (◎阿部 久仁光) 山崎 聡士朗  
 社会体育・スポーツ振興・社会体育施設運営・スポーツ推進委員等

■消防

**北竜支署**  
 深川地区消防組合  
 次長 (南波 肇)  
 支署長 (庶務係長 兼 警防係長 事務取扱) ◎数馬 崇克

- 庶務係** 主査 一宮 渉 (熊谷 勇希) ○石田 陸翔
- 消防団係** 係長(◎(再)滝本 浩幸) 主査(一宮 渉) 主任 井沼大地 (本庄 巧)
- 予防係** 係長◎(再)滝本 浩幸 主任(井沼 大地) 谷川 嗣人 (熊谷 勇希) 本庄 巧
- 警防係** (谷川 嗣人) 熊谷 勇希 (○石田 陸翔)

■診療所

**町立診療所**  
 所長 浦本 幸彦  
 事務長(細川 直洋)

- 技術係** (再)金山 明美 (会)岡崎 玲奈
- 事務係** (会)佐藤 深幸

■特別養護老人ホーム

**永楽園**  
 園長 東海林 孝行  
 業務主幹 兼 デイサービスセンター生活指導員 我部山 久恵  
 居宅介護支援事業所管理者 兼 介護支援専門員 二階堂めぐみ

- 総務係** 係長 吉田 浩幸 (会)橋本 美香
- 栄養係** 係長 倉谷 亮子
- 相談支援係** 係長(◎我部山 久恵) ◎主任 藤井 陵
- 介護計画係** 係長◎舟橋 惇
- 介護業務係** 係長◎池川 幸子
- 業務係**
  - A棟 係長 江田 佳代 主任 五十嵐 啓輔  
 介護員 ◎高橋 和子 ◎丸岡 彩子 高畑 佑梨亜 杉本 大二郎  
 ◎畠山 佳大 ◎石田 章大 ○星野 修治 ○(会)猪垣 里香
  - B棟 係長 及川 理絵 主任 安東 則武  
 介護員 ◎紺野 千晶 得能 恵美 小笠原 拓宇 ◎妻鳥 友紀  
 ◎小森 直斗 ◎田畑 貴紀 (会)浅木 一昭
  - C棟 係長 森田 香理 主任◎高橋 寿充  
 介護員 今井 晴菜 ◎渡邊 亮子 ◎(会)山本 慶子 ○(会)松本 聖恵
- 機能訓練** 主任◎小島みずほ
- 看護係** 主任 幅口 祐次 藤江あゆみ 高橋 さおり (会)古川 綾子
- 短期入所業務係** 係長 兼 生活指導員 香味 尚之  
 主任◎渡邊 詔 ○川辺 麻衣子 (会)柳谷 晴美
- デイサービスセンター** 係長 兼 生活指導員 浦田 留美子 (会)佐藤 知恵子 ◎古川 綾子
- 居宅介護支援事業所** 介護支援専門員(◎舟橋 惇)

派遣 (北空知衛生センター) 長谷 育男 休職 (連合北海道空知地域協議会) 萩尾 竜司  
 退職者 (3月31日付) 北竜消防支署長 滝本 浩幸  
 産業課農業担い手係 兼 農業委員会農地振興係 手嶋 啓太  
 永楽園看護師 古川 綾子 永楽園看護員 五十嵐 宣勝

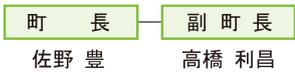
# 令和5年度 北竜町職員人事機構

- ◎ 異動(4月1日付)
- ( ) 兼務
- 新採用(4月1日付)
- ◇ 産休
- ◎ 会計年度任用職員
- ◎ 再任用職員
- ◎ 地域おこし協力隊員
- ◎ 集落支援員

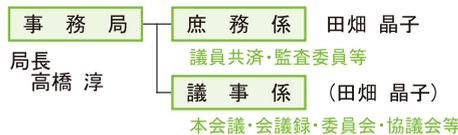
※係名の下は主な事務内容



## ■役場



## ■議会事務局





# 保健師の健康小話

## ～予防は治療に勝る～

【第29回】

バランスのよい食事をするために～  
フライパンひとつで野菜たっぷり献立

(担当：栄養士 杉山 恵理子)

4月になり、日差しも暖かくなりました。農作業も始まり、新しい季節に気持ちも身体も活発に動き出す時期ですね。忙しくなると料理をする時間も短縮したいときがあります。でもバランスよい食事を摂ることも大事です。

そこで、今回はフライパンひとつで作れる、野菜たっぷりボリュームもある丼物を紹介します。できるだけ手間をかけずに、でもしっかり栄養は摂れるといいですね。

たっぷりの野菜をゴマ油で炒めることで香りと風味も増し、味付けを控えめにすることができます。ゴマ油にはセサミンやビタミンEが含まれ、強い抗酸化作用があるので身体をストレスから守り老化を抑える効果があります。だからと言って摂りすぎは禁物です。使用する場合は他の油と同じ1日大さじ1程度にしましょう。卵黄をのせてもおいしいですよ。お肉が苦手な人は木綿豆腐を細かく炒って水分をとばして代用してもよいでしょう。

おすすめ  
献立

## 野菜たっぷりビビンバ丼

1人分の栄養価：386kcal（たんぱく質15.5g / 塩分1.3g）

《材料：2人分》

- ・ご飯：茶わん2杯程度（1杯130g程度）
- ・ほうれん草：100g（1/2袋）～3cmの長さに切る
- ・にんじん：50g（中1/4本程度）～せん切り
- ・キャベツ：100g（2枚程度）～せん切り
- ・もやし：100g（1/2袋）
- ・ゴマ油：小さじ1
- ・塩：小さじ1/4
- ・豚挽肉：100g
- ・ゴマ油：小さじ1
- ・しょうゆ：大さじ1/2
- ・砂糖：小さじ1
- ・焼き海苔：少々
- ・コチュジャン：お好みで



《作り方》

- ①フライパンにごま油を入れ、野菜を炒める。塩・こしょうで味を調え一度取り出す。
- ②ごま油を加え挽肉を炒める。全体に火が通ったら、しょうゆと砂糖で味をつける。
- ③器にご飯を盛り、野菜と挽肉をのせ、焼き海苔を散らしコチュジャンを好みで添える。

4月の  
保健・介護予防  
行事

- 認知症物忘れ相談 10日（月）10:00～12:00 商業活性化施設ココフ会議室
- にこにこベビーズ 18日（火）10:00～11:30 すこやかセンター
- 乳幼児健診 21日（金）12:00～ 改善センター剣道室

※変更になる場合がありますので、防災無線等でご確認ください。

# 北竜消防

北竜町無火災期間 (令和5年3月20日現在)			
第1分団区域		981日間	
第2分団区域		2,376日間	
令和5年深川地区消防組合管内火災発生件数			
内訳	北竜	深川	妹背牛
秩父別	0件	1件	0件
	0件	沼田	0件

## ガソリンの取扱いに注意しましょう

ガソリンは、日常生活において自動車や除雪機の燃料に使われるなど、とても身近なものです。消防法では「危険物」に該当します。危険物は、その危険性に応じ適切に取扱う必要がありますが、中でもガソリンは危険性が高く、扱い方や保管方法を誤ると、漏洩や火災などの重大な事故を引き起こす可能性がありますので、ガソリンのことを正しく理解し取扱いには十分注意しましょう。

### ●ガソリンの特性について

ガソリンの引火点は-40℃以下と低く、小さな火種でも爆発的に燃焼する物質です。

また、ガソリンの蒸気は空気より重いため穴やくぼみなどの低いところに溜まりやすく、ライターの裸火や静電気、火花などの原因によって引火する危険性があります。

### ●ガソリンの保管について

直射日光の当たる場所や温度が高くなる場所に携行缶を保管すると、蓋を開けたときにガソリンまたは可燃性蒸気が大量に噴出する可能性があるため、火気や高温となる場所から離れた日陰の風通しの良い場所に保管しましょう。

また、容器は消防法令により危険物に応じた材質、容量などが定められていますので、消防法令に適合した容器を使用しましょう。

特に、ガソリンを灯油用ポリタンクに入れると、容器が侵され変形や漏れるおそれや、灯油と間違えてストーブなどに給油し火災となることがあるので絶対にやめましょう。



### ●ガソリンの取扱いについて

自動車や除雪機などに給油する際は、周りに火の気がないことを確認し、風通しの良い場所で必ずエンジンを停止して行いましょう。

容器は、蓋を開ける前にエア抜きをするなど、取扱説明書を読み正しく取扱いましょう。また、事前に消火器などの消火準備をしておきましょう。

## 令和5年 春の火災予防運動



火災予防運動期間：令和5年4月20日(木)から30日(日)まで  
 全国統一防火標語：お出かけは マスク戸締り 火の用心

# 診療所 だより



No. 295  
診療所長 浦本幸彦

## 有痛性筋痙攣

今年は雪解けが早いですね。今は3月中旬ですが道路は乾いていて田んぼや畑の雪もドンドン縮んでいってます。

この冬は雪山での遭難の報道が多くありました。ネットでは非難の声が見受けられました。確かに準備もせず安易にスキー場外に出て遭難する方はいらっしやいました。

その一方で用意周到にしてプロのガイドの下、被害に遭われた方もいます。

「入山禁止にしろ」とか「税金で救助するな」などと正確な状況を把握せず他人を責める事でなんらかの自分の道徳心を満足させるような品の無い言葉も目にしました。

そうです。僕は雪山に行きません。一番好きな趣味です。夜明け前に動き出し夜明けと共に冬の雪山を登ります。

森の静寂に包まれながら次第に明るくなっていく森のピンと張りつめた空気の中を一人で歩いて登ります。そんな時に得も言われぬ幸福感に包まれ日常生活でのストレスを忘れ明日への活力が満ち溢れて

きます。

先日、雲一つない晴天と無風で絶好の雪山日和でした。

いつもより多くの雪原を歩き登って滑りました。ついつい欲が出て普段は条件が揃わないと行けない奥地にまで足を延ばしました。誰も滑っていない斜面を登って滑り大満足でした。喜びも束の間、さて一番奥地からの帰りです。

足の疲労度もピークに近い気がします。ふと「こんな長い距離帰れるだろうか？」と子供の時に自転車で知らない町まで遠出して帰ろうと思った時には日が傾き始めていた時と同じような不安感に襲われました。そしてこんな風に少し欲張ったりして人は窮地に陥るのだなと考えました。多少なりとも雪山の経験があったのでパニックにならず違うこの体（ホウホウノテイ）でこう書くんですね）で下山しました。

途中で両足の至る所がつりました。ふくらはぎだけなら良いのですが、専門書を開かないとわからないような小さな

な筋肉までこむら返りされちゃ、対処できません。歩きながら「イタ、イテツ、イタ、イタツ」とうめき声を出していました。

ちなみに「こむら返り」は「腓返り」と書きます。

医学的には他の部位も含め「有痛性筋痙攣」と言います。

また「からす曲がり」とも言われます。平安時代からの言葉でふくらはぎを「からす」と呼んでいて起ると筋肉が変形するから「からす曲がり」だそうです。

この有痛性筋痙攣は高齢患者さんで良く起こります。春になって土いじりが始まると訴えが出てきます。急に下肢の筋肉を使う事によって起こるのでしょね。

漢方薬がよく効きます。

毎年春になると「ほれ、いつものコブラ返りの薬」と催促されます。おっそろしそうな薬になってますが、「無理するからだよ」といって処方します。

同じ言葉を自分に言い聞かせ薬を飲みました。

## 北竜町立診療所

# 休診日のお知らせ

4月3日(月)は終日医師不在となります。また4月26日(水)は午後1時30分より浦本先生が深川市において介護認定審査会に出席のため、午後より休診となります。午前中は診察を行っています。

## 子どもと高齢者のふれあい事業 「元気に外で雪遊び・閉講式」

2月25日、今年度最後となるふれあい事業を改善センター体育館にて行いました。

参加した児童たちは、改善センター横の雪山に設けられた滑り台にてチューブ滑りを楽しんだ後、体育館に戻って推進委員さんに用意してもらったおにぎりや豚汁を沢山食べて、最後に閉講式を行いました。

閉講式では、今年度のふれあい事業への参加数に応じて、児童に賞状や記念品が授与され、児童代表からは推進委員さんに1年間の感謝の言葉が述べられました。

令和5年度も、沢山の児童の参加をお待ちしております。



## 親子deクッキングを実施

2月26日、親子deクッキングを公民館調理室にて行いました。

講師には、地域おこし協力隊の西島保秀氏と中野千晶氏をお招きし、小学校5年生～中学生とその保護者、合計11名が参加し、ディアボラ風パスタ等のフレンチを教えてくださいました。

美味しくできあがった料理に参加者も満足し、終始楽しい雰囲気で行われました。



## 全町女性ミニバレーボール大会を開催

2月12日に全町女性ミニバレーボール大会を北竜町改善センターで開催され、当日は7チームによる、トーナメント戦が行われました。どの試合も白熱した勝負が繰り広げられ、以下の結果となりました。

【優勝】 チームまさまさ

【準優勝】 和 町

【第3位】 碧水A・和本町（2チーム）



## 4月の生涯学習カレンダー

月日	行 事 名	場 所	時 間
6日(木)	真竜小学校始業式	真竜小学校	
	北竜中学校始業式	北竜中学校	
7日(金)	真竜小学校入学式	真竜小学校	
	北竜中学校入学式	北竜中学校	
21日(金)	キッズエアロビクス	やわら保育園	10:00～

## 公民館・改善センター 図書館・郷土資料館の休館日

4月 3・10・17・24日（毎週月曜日）

## 図書館・郷土資料館の開館時間

火～土曜日 9:00～18:00 / 日曜日 9:00～17:00

※新型コロナウイルスの影響により掲載した行事や、施設の開館状況が変更される場合があります。

## 図書館から新刊のお知らせ

「この世の喜びよ」… 井戸川 射子

「猫をおくる」… 野中 柊

「いちじくのはなし」… しおたに まみこ

他、多数の新刊が入りました。

# わが家のひまわり

我が家の笑顔の源です。

母 父  
加藤 亮  
光代 さん  
さん



令和4年2月1日生まれ  
加藤 千智ちゃん  
ちさと



## マイナンバーカード普及促進事業について

- 令和5年度にマイナンバーカードを新たに取得された方に5,000円分の商品券を配布します！

北竜町では、マイナンバーカードの普及促進と地域経済の活性化を目的として、マイナンバーカードを対象期間中に新規取得された方や、マイナンバーカードをお持ちの転入された方に、北竜町商工会が発行する商品券を1人につき5,000円分配布します。

まだマイナンバーカードをお持ちでない方はこの機会にぜひ、マイナンバーカードを取得しましょう！

※マイナンバーカードの交付には申請から1～2ヶ月程度の日数がかかりますので、ご注意願います。  
※令和4年度に本事業による商品券をお受取りになった方は対象となりません。

対象者	配布方法
令和5年度中にマイナンバーカードを申請し、令和6年3月31日までに交付を受けた方	マイナンバーカードを窓口でお受取りの方は後日郵送します。カードを郵便でお受取りの方は商品券を同封します。
他の市区町村で取得し、令和6年3月31日までに北竜町に転入届をした方	マイナンバーカードの「継続利用」手続き完了後、郵送します。

- マイナンバーカードの時間外窓口開設のお知らせ

下記の日程でマイナンバーカード関連手続きの窓口を開設しますので、ぜひ、ご利用ください。  
必要書類については、手続きにより異なりますので、事前にお電話でお問い合わせください。

※時間外窓口では転入・転居・転出などの住所の異動、印鑑登録、証明発行業務等はいりませんのでご注意ください。

【日時】 4月20日（木）～ 午後7時

【場所】 すこやかセンター住民課窓口

■ 問い合わせ先：TEL 34-2111（役場住民課戸籍年金係）